

リニア駅前広場交流施設（仮称）の建設について

リニア推進部リニア整備課

1 建設に向けた経過

- 駅前広場の維持管理、運営を担う管理事務所はリニア本線高架下に整備する想定であったが、令和6年度にリニア駅部工区の工期延期により高架下空間の整備に着手することが困難になった。
- 駅前広場整備については、令和5年度から国の交付金事業として事業着手しており、整備可能な区域は整備を進め、開業前から広場を活用していくことで、駅前広場の賑わい創出やリニア開業に向けた機運を醸成することを目的に、令和10年度から一部供用を開始する方針とした。
- 一部供用に向けて、コミュニティ活動や賑わい創出、リニアに関する情報発信に寄与する機能を設けた施設として、令和7年度から基本設計に着手している。

2 整備の目的

- 飯田・リニア駅前空間デザインノートにある「地域と一体化した駅空間」の実現
- 地域住民が日常的に集い、コミュニティの絆を高める場
- 駅前広場への来訪者と地域住民との交流促進
- 災害時には地域住民等の一時的な避難に対応
- 駅前広場において実施する事業の企画運営や広場の維持管理

3 施設の機能

- イベントをはじめとする様々な用途で市民が利用できる多目的スペースとしての機能
- 地域住民が日常的に集えるコミュニティ活動の拠点としての機能
- 駅前広場の利用者のトイレ、ベビールームなど公共的な機能
- 駅前広場との一体的な活用による防災拠点としての機能
- 駅前広場の運営・管理を担うための管理事務所としての機能

4 建設場所

駅前広場南側の敷地内（P2 参照）

5 交流施設の概要

(1) 施設概要

多目的ホール、クッキングスタジオ、エントランス兼ギャラリー、ベビールーム、
管理事務所、トイレ、倉庫（兼防災倉庫）など

(2) 事業費

基本設計完了後に算定予定

6 整備時期

令和10年度の一部供用開始の時期に合わせて整備を進める予定

7 今後の予定

令和8年3月	基本設計
令和8年度	実施設計
令和9年度	建設工事
令和10年度	駅前広場の一部供用に合わせて施設を供用

